

図書館だより

2014.12 号

1. 副館長からのメッセージ

- ・図書館に求められる相反する2つの空間

2. 図書館統計（利用統計-その1） 2014年度上半期（4月 - 9月）

- ・開館日数および入館者数
- ・入館者数・貸出人数・貸出冊数（グラフ）

3. 図書館統計（利用統計-その2）（2014年4月 - 11月）

- ・分野別貸出利用図書
- ・学生購入希望図書

5. 図書館からのお知らせ

- ・新しいOPAC（オンライン蔵書検索）のお知らせ

6. おすすめ図書（建学原論関連図書）

- ・黒澤酉蔵翁 生誕130年・遺訓を聴く
“健土と健民” に虹を架けた農思想

新着図書のご案内



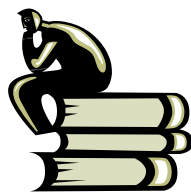
3Fの新着コーナーをご利用ください。（毎週火曜日に更新します）

図書館に求められる相反する2つの空間

附属図書館副館長 横田 博
(獣医生化学研究室)

本や雑誌を読んで情報を得るいわゆる情報検索や文献調査は、いつの間にかネットでの検索に替わって来ている。当初言われていたネット情報の不確実性も、信頼性の有るソースを選べば問題なくなってきた。こうした情勢の中で、これからの図書館の役割を、ここで見直すことが必要になってきた。既に言い尽くされた事かも知れないが、図書館業務に関係するようになって日が浅い小生が次の事を考えたのでご披露したい。

2つの空間とは？



1) 図書館に必要な空間の第一は、一人になって、ゆっくりじっくり考えることのできる空間である。大学で授業を受けている学生やその授業を作成し発表している教員はもとより、日々の生活や業務の市民生活の中でも、時の流れに流されながら数々の岐路に立たされ、瞬時に判断を迫られながら日々を送っている。自分の仕事でも、人との付き合いでも長い目で遠くから眺め見る余裕が無くなっている。人は皆そんな日常に不安を覚えながら何かゆっくりじっくり思いを巡らせる空間を無意識のうちに探しているのではないか？ 図書館の役割はこうした欲求を叶えることのできる、しかもネットも紙ベースの情報も手元に準備されている空間を与えることである。大学内で、こうした空間は図書館以外には見当たらない。



2) 第二は、グループで集まり、みんなで議論できる空間であり、第一の空間と相反するものである。みんなで集まって整然と議論できる空間は、大学にはいくつも存在するが、ネットも紙ベースの情報も手元に準備されている空間は図書館が優位である。さらに深閑とした学びの雰囲気を整えているのが重要で、雑談や散漫な議論にならない為には図書館の提供する空間が一番である。この空間で他者と議論し、反対意見を出し合い自らの考えを更にブラッシュアップしときには全く異なる考えに鞍替えすることもあり得る。ある目的を達成する上でフレキシブルな状態を保つことの重要性は万人の認めるところである。それを学習する空間である。

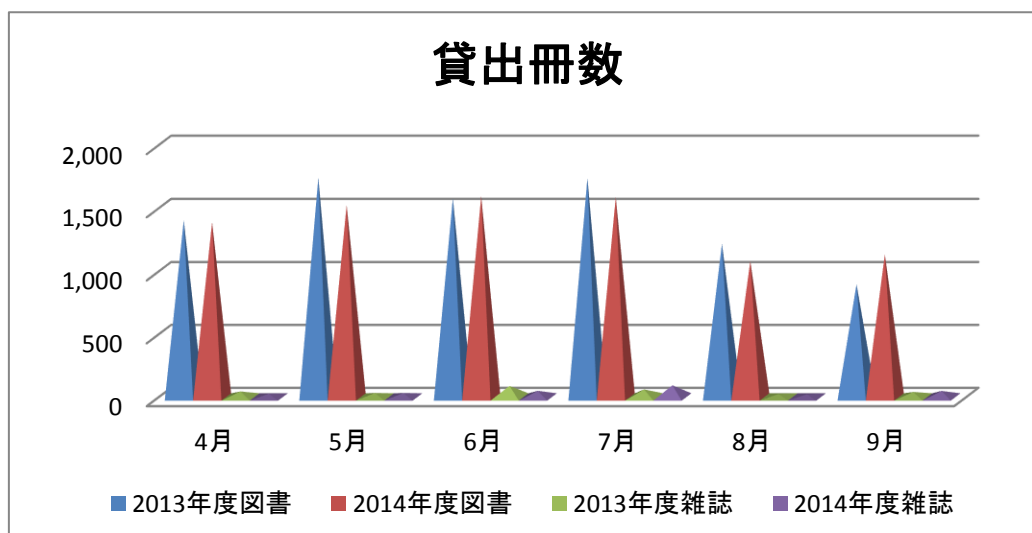
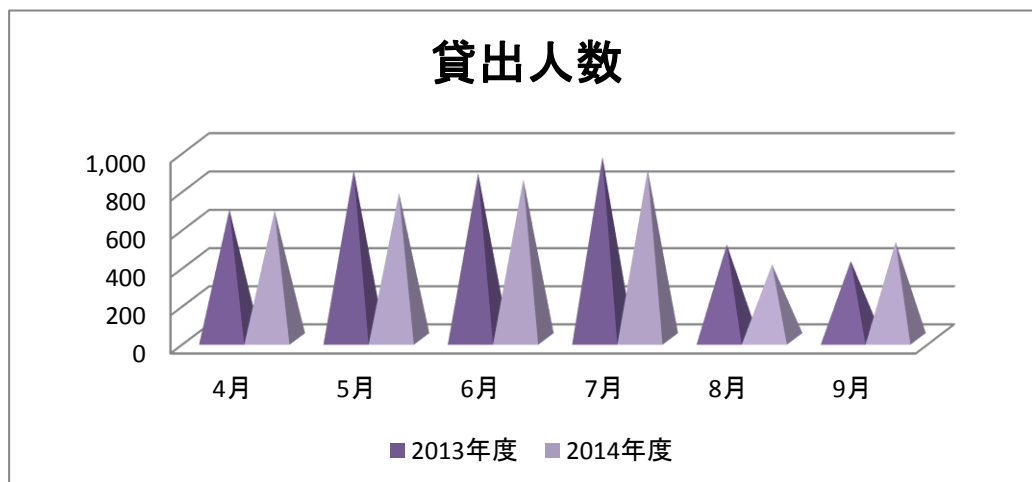
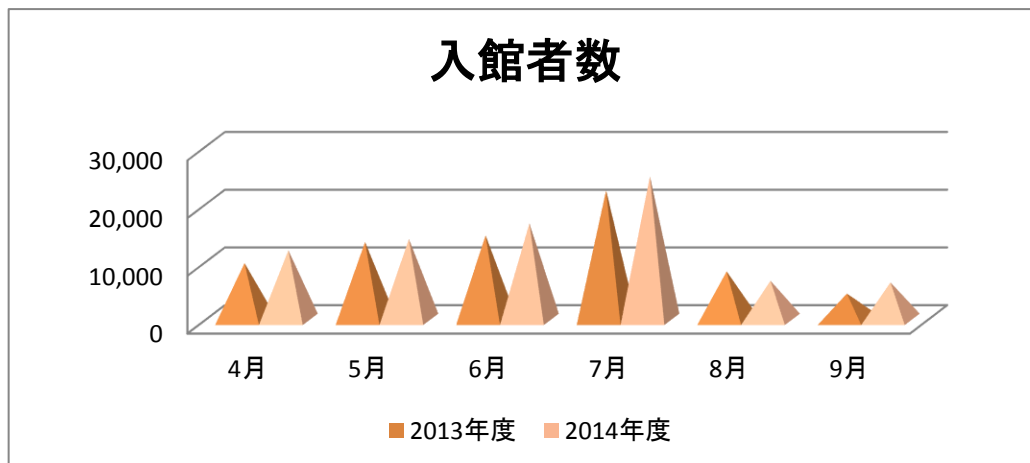
大学で学ぶ意義は、一言で“物事の考え方”を学ぶことと言える。勿論、教養や専門的知識を増やすことも重要である。しかし昨今では、様々な情報が本や雑誌、テレビさらにネットから十二分にて提供され、むしろどんな情報に絞り込むかが必要な情報過多の状態と言える。そこで、それらの情報を基にして、ある問題に対して論理的にどう考え、どう解決出来るか(問題解決能力)が必要とされて来ている。問題解決能力を養う上では一人で孤独にじっくり考えを巡らして自らの意見アイデアをブラッシュアップさせ熟成させる時間と空間が是非とも必要となる。「最近の学生は---」と良く言われることに、「物事は良く知っているが自分の意見を持っていない、持っていないでも誰かのどこからかのコピーで受け売りに過ぎない」とある。この原因は情報過多でありいろいろ知っていることで、少なくとも規定の試験問題には答えることができる。その時点で、自分で考えることが終息してしまう。生活上の困難や難問に立ち向かった経験がなければ余計それで満足してしまう。しかし、大人になるにつれ人生上の問題を自ら解決しなくてはならない状態に立たされた時、どこにも具体的な答えが見つからず結果としてパニック状態にならざるを得ない。こうした状態を解決する一つの方法として図書館独習室でのじっくりゆっくり考えを巡らす習慣をつけることが必要で、同時にグループ学習室でみんなの意見を聞き、更に自分の考えを深遠な内容にフレキシブルにブラッシュアップすることが重要となっている。

世のアンケートで一番嫌われる上司は他人の反対意見に直ぐに感情的になるタイプと言われている。感情的になるその原因は、その人の性格だけに起因するのではなく、その人の考えが浅はかでブラッシュアップされずに追い込まれ、感情的に他を威嚇するしか対応出来なくなるところに大半の原因が有る。若い時代に図書館で上記2つの空間を利用しなかった人の末路である。

我々図書館業務に携わるものは、人の将来を左右する可能性を秘めている大変重要な責務を抱えていると言える。

図書館統計（利用統計-その1）

受入状況	2013年度上半期(4月-9月)	2014年度上半期(4月-9月)
開館日数	146	146
入館者数	72,855	80,395



図書館統計（利用統計-その2）

分野別貸出利用図書 2014年4月-11月

分 野		タイトル / 著 者
総記	000	めざせイグ・ノーベル賞：傾向と対策 / 久我羅内著
哲学	100	置かれた場所で咲きなさい / 渡辺和子著
歴史・地理	200	戦術：名将たちの戦場 / 中里融司著
社会科学	300	学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話 / 坪田信貴著
自然科学・医学	400	標準生理学 / 小澤瀬司, 福田康一郎総編集
技術・工学・工業・家政学	500	沈黙の春 / レイチェル・カーソン著；青樹築一訳
産業	600	スモールアニマル・サージェリー / Theresa Welch Fossum[ほか]編著；田中茂男[ほか]訳
芸術・スポーツ・諸芸・娯楽	700	実に勝てる!バレーボール：基本技術とポジションの役割を正しくマスター! / 成田明彦監修
言語	800	TOEICテスト新公式問題集 [録音資料] / Educational Testing Service著
文学	900	告白 / 湊かなえ著



期間 ベスト 1 標準生理学 / 小澤瀬司, 福田康一郎総編集

学生購入希望図書 2014年4月-11月

分 野	冊数	構成比
総記	1	3%
哲学	1	3%
歴史・地理	0	0%
社会科学	3	9%
自然科学・医学	20	57%
技術・工学・工業・家政学	4	11%
産業	5	14%
芸術・スポーツ・諸芸・娯楽	0	0%
言語	1	3%
文学	0	0%
総 数	35	100%

～学生購入希望図書を受付中～

・附属図書館で所蔵していない図書で本学学生の学習および研究を支援する図書を対象に、学生のみなさんから、購入希望を受付けています。

・希望理由は、個人的な理由ではなく、図書館の蔵書として必要であることを基本としています。

・購入希望図書を申込み場合は、3Fと6Fのカウンターに「購入希望図書申込書」を用意してありますのでご利用ください。（項目は全て記入してください。）

・絶版などの理由によりご希望に添えない場合があります。

・雑誌の購入希望は受付けていません。

図書館からのお知らせ

—OPAC（オンライン蔵書検索）が新しくなりました—

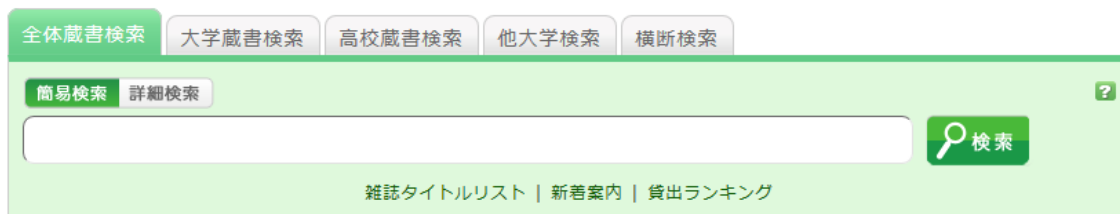
<http://opac.rakuno.ac.jp>

2014年11月4日（火）より、上記URLで新しいOPAC（オンライン蔵書検索）サイトを使えるようになりました。

タイトルに「酪農学園大学附属図書館」と「とわの森三愛高等学校図書館」が併記されている通り、両方の図書館のシステムを統合したものとなっています。

以下、機能について、説明します。

・検索機能



上部のタブに「全体蔵書検索」「大学蔵書検索」「高校蔵書検索」「他大学検索」「横断検索」の5つがあります。「大学蔵書検索」で検索して見つかった場合、どの棚にあるか、貸出中かどうか確認できます。まず、「大学蔵書検索」から検索をかけて、なければ「横断検索」か「他大学検索」を使う、という方法が一般的です。

「大学蔵書検索」で見つからず、「他大学検索」でヒットするものは、ILL（相互貸借）で借りるか、購入希望図書として3階か6階カウンターへ申請してください。

また、「簡易検索」はキーワード中心の大雑把な検索ですが、「詳細検索」はタイトル、出版者、著者名、出版年等、細かく検索できます。

「雑誌タイトルリスト」は、雑誌を頭文字から検索できます。「新着案内」は新着図書のリスト、「貸出ランキング」は貸出冊数が多い順のリストとなっています。

・利用者サービス（大学）

利用者サービス(大学)
利用状況の確認
ブックマーク
お気に入り検索
ILL複写依頼
ILL貸借依頼

利用者サービスは、大学のアカウント（メールアドレスの@の前）を使いログインすることによって、ILL（他の図書館との文献相互貸借・複写）の申込や、過去に自分が借りたタイトルを確認できるなどの利点があります。

なお、2014年11月のOPACが新しくなる前からの記録も確認できるため、過去に読んだ本を思い出せない時には、確認してみてもいいでしょうか？

・カレンダー

カレンダー

図書館 農経室 三愛高

◀ 2014 ▶

◀ 12 ▶

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ 8:40am ~ 8:00pm ■ 8:40am ~ 5:00pm

■ 閉館

★ イベントアラート

OPAC ページの右側に、このように図書館の開館カレンダーが表示されていますが、上記のタブで図書館、農経資料室、三愛高校の3ヵ所それぞれのカレンダーを確認できます。

色によって開館時間が異なりますので、ご注意ください。日曜日の臨時開館についても、このカレンダーで表示します。

年や月の横の三角形をクリックすることで、他の月のカレンダーも見ることができますが、将来については予定の決まっている分だけしか入力されていないので、ご了承ください。

・新着案内

新着案内

印象派の水辺
赤瀬川原平著 ; : 新装版. -- 講談社, 2014. -- 巻号等 : : 新装版<図書>
2014/11/17

新・社会調査へのアプローチ：論理と方法
大谷信介[ほか]編著. -- ミネルヴァ書房, 2013.<図書>
2014/11/17

新着案内は、最近受け入れた図書を紹介するためのパーツです。

トップページでは5冊しか表示されませんので、下部の

一覧 のボタンを押し

ていただくと、他の新着を表示することができます。

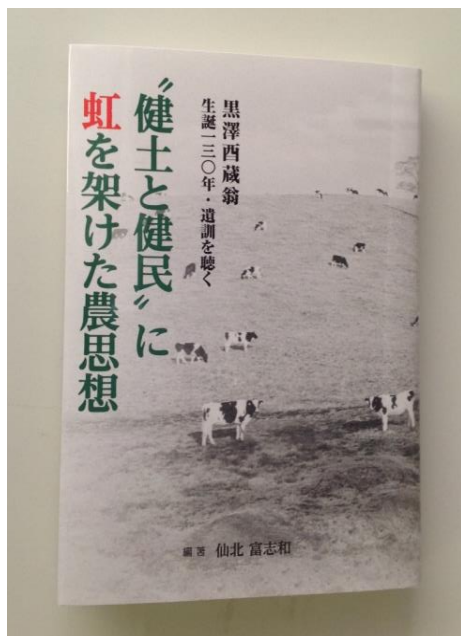
以上、OPAC ページの紹介でした。

実際にアクセスしていただくと、インターネットを普段お使いの方であれば、感覚的に使い方がわかるかな、と思います。

みなさまのご利用をお待ちしております。

おすすめ図書 建学原論関連図書

3 F 『建学原論資料』



—黒澤酉蔵翁生誕130年・遺訓を聴く— “健土と健民”に虹を架けた農思想 (初版：2015年1月15日発行)

編著者 仙北 富志和 (現学校法人酪農学園 学園長)

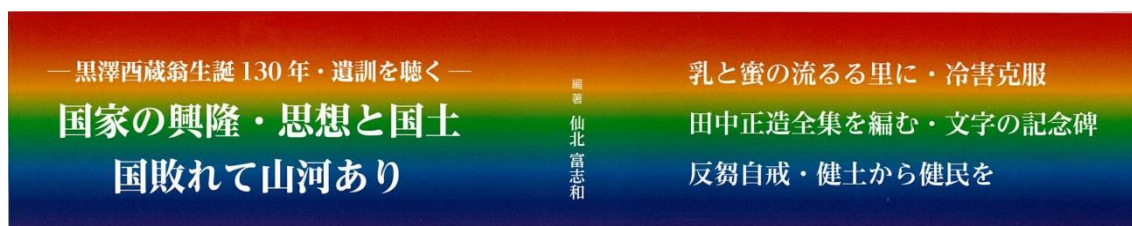
以下本文より抜粋

本書は、酉蔵翁が遺した講演録や回顧録などのなかから、いまに生きる訓として学ぶべき教訓のいくつかを抽出・抜粋・意識して採録したものである。

「健土と健民」を実現させる農思想の反芻である。

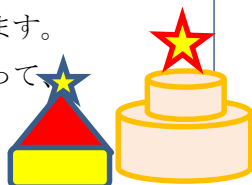
先に出版した拙著「牛飼いからの伝言 - 黒澤酉蔵の生涯」(2009年)「酪農学園小史 - 創立者黒澤酉蔵を今に読む」(2013年)と併せて通読いただければ幸いである。師酉蔵翁の導きに感謝し、生誕130年を機に本書を編集した。

「信念のないところに実践なく、実践のないところに信念はない」(酉蔵)



編集後記

今年もカレンダーが最後の1枚となりました。これから本格的な冬シーズンのはじまりです。クリスマス、お正月と楽しい行事が続きますね。でもインフルエンザが流行しています。「手洗い・うがい」をしっかりと行って楽しい日々をすごしてください。元気で新年をお迎えください。



図書館だより
2014年12月号 [4号]
2014年12月16日発行
酪農学園大学附属図書館
<http://library.rakuno.ac.jp/>
TEL 011-388-4141